

八幡神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社の創建は寛保元年（1741）である。御祭神は仲哀天皇、神功皇后、応神天皇の3柱である。

仲哀天皇は第14代天皇で、名は足仲彦尊（たらしなかつひこのみこと）日本武尊（やまとたけるのみこと）の第2皇子。熊襲（くまそ）征伐の途中筑前国の香椎宮（かしいぐう）で崩御された。

神功皇后は名を息長足姫命（おきながたらしひめのみこと）と申し、仲哀天皇の皇后で天皇とともに熊襲を征伐した。天皇崩御の後には新羅（しらぎ）をも征して凱旋し、誉田別皇子（ほむだわけのみこと）を筑紫で出産し、摂政70年にして崩御された。

応神天皇は、第15代天皇で、名は誉田別命（ほむだわけのみこと）と申し仲哀天皇の第4皇子。

例大祭は毎年10月第3日曜日とその前日に行われている。前日の宵祭（よいまつり）には備中神楽の奉納、翌日には本祭が行われる。拝殿脇で行われる恒例の「子供相撲大会」が祭の風物詩となっている。



前の写真へ次

基本情報

神社コード	09082
神社名	八幡神社（ハチマンジンジャ）
通称名	八幡さま
旧社格	村社
鎮座地	〒714-1211 小田郡矢掛町東三成3022
電話番号	
FAX番号	
駐車場	有 20台
御祭神	仲哀天皇, 神功皇后, 応神天皇
御神徳	厄除け, 学業成就, 武運長久, 病気平癒
主な祭典	10月第3日曜と前日：秋祭
宮司宅電話	0866-83-1080
URL	
e-mail	
特記事項	供前祭、宮下がり。

交通アクセス

井原鉄道三谷駅から西北へ徒歩 15 分

神事一覧

神楽（備中神楽）

祭礼日時：10月第3日曜日

文化財指定：無

[神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)

